



TOHOKU
UNIVERSITY

第3回 起業家育成セミナー

役所ができること、自分でやるべきこと

登壇者：野村 広之進（のむら ひろのしん）

そーせいグループ株式会社 IR&コーポレートストラテジー部長

「学内の研究者が、起業の面白さと大変さを知り、起業意識を高め、起業する際の手がかりやネットワークを構築する」というコンセプトで、オープンイノベーション（OI）戦略機構はイベント（計4回）を企画開催します。内容としては、ライフサイエンス領域における起業のキモとなるプロセスや視点におけるプロフェッショナルによるプレゼンと双方向ディスカッションにより気付きを得るスタイルです。今回は、上記の題材を取り上げます。

<今後の予定（開催時期）>

第4回：大学発ベンチャーの強みと弱み（3月）

日時

2021年1月22日(金)
17:00-18:30

会場

オンライン（Zoom）

<https://oi.tohoku.ac.jp/application/index.html?event=es03>

事前
登録制

上記から申込をお願いいたします
※参加費は無料です



主催：東北大学OI戦略機構

<https://oi.tohoku.ac.jp/>

共催：Earth on Edge コンソーシアム
（東北大学EDGE-Nextプログラム）

問合せ：oi-ls2@grp.tohoku.ac.jp



EARTH on EDGE

コンテンツ

17:00～	オープニング：東北大学 OI戦略機構 イントロダクション：曾山 明彦 (Link-J、東北大学 客員教授)
17:10～	プロフェッショナルによるプレゼン：野村 広之進 (そーせいグループ株式会社 IR&コーポレートストラテジー部長)
17:45～	双方向ディスカッション：野村、参加者、曾山、根本 靖久 (東北大学 URAセンター 特任教授)
18:20～	まとめ：曾山 クロージング：東北大学 OI戦略機構

社会が持続的な発展を続けていくには、イノベーションを継続して創出していくことが必要です。イノベーションの創出に関して大学が担う役割は大きく、特に大学発ベンチャーは、大学に潜在する研究成果を掘り起こし、新規性の高い製品・サービスにより、新規事業・新市場の創出を目指す「イノベーションの担い手」として期待されています。

その促進のため、研究者向けのプロフェッショナルによるプレゼンならびに研究者との双方向ディスカッションを企画しました。起業する際の手がかりやネットワーク構築等に興味のある方の参加をお待ちしております。

野村 広之進(そーせいグループ株式会社 IR&コーポレートストラテジー部長)

【略歴】

2003年-2007年	東北大学	薬学部
2007年-2009年	東北大学	大学院薬学研究科 生命薬学専攻
2009年-2014年	三菱総合研究所	戦略コンサルティング本部 研究員
2015年-2020年	みずほ証券	エクイティ調査部 シニアアナリスト
2020年-	そーせいグループ	IR&コーポレートストラテジー部長

【アナリストランキング】

2016年	Thomson Reuters Analyst Award	ヘルスケア	1位	(銘柄選定)
2020年	日経ヴェリタス アナリストランキング	医薬品	6位	(バイオで1位)
2020年	Institutional Investor	Biotechnology&Pharmaceuticals	6位	(バイオで1位)

【業界活動など】

経済産業省「バイオベンチャーと投資家の対話促進研究会」委員 (2017年～)
厚生労働省「医療系ベンチャー・トータルサポート事業」審査委員 (2018年～)
AMED「医療研究開発革新基盤創成事業 (CiCLE)」専門委員 (2018年～)
AMED「再生医療等製品の实用化の加速に向けた投資促進研究会」委員 (2018年)
特許庁「ベンチャー企業が適切に評価されるための知財支援の在り方に関する調査研究」委員 (2018年)



主催：東北大学OI戦略機構 <https://oi.tohoku.ac.jp/>

共催：Earth on Edge コンソーシアム (東北大学EDGE-Nextプログラム) 2/2